

# 慈雲

第 67 号

2023/3

真宗大谷派 慈雲山 瑞蓮寺

慈雲会

〒604-8214

京都市中京区新町通蛸薬師下る

百足屋町3 7 5 番地

TEL (075)221-4616

zuirenji@hotmail.com

http://www.zuirenji.net/

Shinshū Ōtani-ha

Jiunzan Zuirenji

Jiunkai



善哉韋提希  
快問此事  
阿難汝當受持  
廣為多衆  
宣說佛語

善（よ）きかな、韋提希（いだいけ）、快くこの事を問えり。阿難（あなん）、汝（なんじ）当（まさ）に受持（じゅじ）して、広く多衆（たしゅう）のため に仏語（ぶつご）を宣説（せんぜつ）すべし。

## 【『観経』の言葉】

お釈迦さまの前には  
仏弟子阿難と韋提希夫  
人がおられます。お釈迦  
さまはまず夫人に向か  
って「よくこの事を問う  
た」と言われます。韋提  
希夫人は自分の為に問  
うたのですがその問い  
がそのまま多くの人が  
助かる問いとなるので  
す。それは夫人の意識し  
ないところですが、お釈  
迦さまにすれば誰かが  
問いを出してくれなけ  
れば説法することがで  
きないので、夫人の問い  
を褒められたのです。お  
釈迦さまはまた阿難に  
向きを変えられて「あな  
たは今から説く事をし  
っかりと受け取って忘  
れることなく多くの  
人々に伝えなさい」と言  
われました。仏法はそれ  
を説くお釈迦さまだけ  
でなく請う人がいてさ  
らにそれを伝える人が  
いてはじめて私たちの  
ところまで届けられる  
ことを教えられる。

## 春の彼岸会法要

春の彼岸会法要を左記の通り勤めまします。法要に先立って納骨堂を開放いたします。ご家族おそろいでどうぞお参りください。

日時 三月二十一日(祝) 午後二時

法要並び法話、慈雲会総会

講師 名倉幹(なくらみき) 師

講題 「仏縁をいただくということ」

不思議な世界に目覚める」

講師紹介 名倉先生は現在ニューヨーク

ークにて真宗大谷派の北米開教師としてご活躍中です。瑞

蓮寺の次男薫がニューヨーク郊外で師と予期せぬ出会いを

し、それ以来帰国される度に家族ぐるみでお会いしていま

す。師は「静坐(せいざ)」の提唱者でもあります。ぜひ

一度お話をお聞きください。

お斎(とき)



[https://www.youtube.com/live/s\\_L](https://www.youtube.com/live/s_LM0tV2IS4?feature=share)

[M0tV2IS4?feature=share](https://www.youtube.com/live/s_LM0tV2IS4?feature=share)

## 「おみがき」のご案内

今年左記の日程で仏具のおみがきをいたします。

三月十六日(木) 午前九時より

五月二十日(土) 午前九時より

八月一日(火) 午前八時半より

九月十九日(火) 午前九時より

十一月九日(木) 午前九時より

十二月十七日(日) 午前九時より

皆さまのご協力をお願いいたします。

## 新会員章と会費納入について

令和五年度(一月一日〜十二月三十一日)の会費五千円を次の方法で納入いただきますようお願いいたします。

① ゆうちよ銀行の口座をお持ちでしたらATMで通帳かカードを利用して慈雲会の口座番号に送金していただくと手数料は100円です。② ゆうちよ銀行の口座をお持ちで同封の「電信払込み請求書・電信振替請求書」をお使いいただき窓口で手続きされますと手数料は146円です。③ ゆうちよ銀行の口座をお持ちでなく同封の用紙を使い現金で払込みをしていただくと手数料が660円かかります。④ お参りでお宅へ伺った際やお寺へ参られた際に収

めてくださっても結構です。すでに今年度分をいただいているご門徒には払込み用紙は同封しておりません。

## 編集後記

○本堂の内陣には全面に金箔の紙が貼られているのですが、長年の時間の経過によってあちこち剥がれてきていました。二月から三月にかけて張り直し補修の工事をいたしました。来る三月二十一日にはきれいに張りなおされたお内陣で春の彼岸会法要をお勤めすることができそうです。

